

## お互いを理解するための学びを！

- 日本社会は多民族・多言語・多文化となっています。共生社会のなかで、私たちが最も大切にしなければならないことは、「お互いを理解しあう」ということです。人権侵害を許さない社会を実現することが重要です。  
まず様々な文化と楽しくゆたかな出会いができる機会をつくりましょう。そして、外国につながる人びとがなぜ日本で生活しているのか、何を望んでいるのか、歴史に学び、世界の様子や国の動きを知り、課題を意識した学びをすすめましょう。そのために当事者の声を聞くことも大切です。
- 隣国間で対立する課題は世界中に数多くあります。今でも多くの地域で武力紛争が起きている。宗教、民族、領土をはじめとするさまざまな課題を解決するためには、相互理解と合意形成のための調整が必要です。それぞれの主張を繰り返すだけでなく、これまでの歴史や外交の経緯、現状の分析、将来にむけた判断などが必要となります。さまざまな課題を冷静かつ分析的にとらえ、解決にむけて調整をする経験や学びの場をつくっていきましょう。

